

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジアⅡ講座・准教授
氏名 Name	宮脇聡史
専門分野 Academic Field	フィリピン地域研究、宗教社会学

平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	フィリピンのカトリック教会、政治、性・家族・生殖				
研究計画（400字～500字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>フィリピンのカトリック教会と政治社会との関係についての研究を継続する。</p> <p>まずは2006年の博士論文を読み直し、加筆修正の上、現在における位置づけを確認できたので、さらに改訂を進めつつ、出版に向けて具体的な動きを進める。</p> <p>憑依をめぐる報道についての研究が査読において認められなかったため、今年度はさらに手を加え、学会誌での公表を目指す。過去2年の共同科研の発表成果も論考としてまとめ、公表にこぎつける。フィリピン関係の学会、研究会がふたつあり、片方ではフィリピンにおける「社会的なもの」をめぐるパネルのコメントーターとして、もうひとつでは民主化後のフィリピン教会の現在までの経緯をめぐる発表者として貢献する。フィリピン・カトリック教会のフィリピン国家や国民に対する独自のナショナリズムの形成過程と構造を追った博士論文に対し、近年の研究が社会の変容に対する教会の新世代の指導者層の新たな対応を追ってきたことを踏まえ、この10年ほどの変化について、より精力的な調査を進める。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	宗教社会学	比較政治学	東南アジア地域研究	ジェンダー	家族社会学
キーワード Keywords*2	キリスト教	政教関係	フィリピン	性	民間信心